

# 2023年度 土科学センター財団講演会

## 《 予 告 》

主 催 公益財団法人土科学センター財団

土科学センター財団では、「土」に関する研究者が集い、長期的な研究／技術開発の場を提供することともに、多くの研究者が集まり、研究や情報交換の場を提供するとともに、「土の安定化や土にかかる防災技術に関する市民の意識向上に寄与ことを目的として、講演会を開催します。

本年度は、対面型とオンライン視聴によるハイブリット形式にて 下記の通り 開催いたしますのでご参加いただけますようお願いいたします。

講演会は、特別講演（第一部）と、2022年度に当財団の研究助成を受けた研究成果から7編をご発表（第二部）で構成されます。是非、ご参加いただけますようご案内申し上げます。

### ===== 開催日・開催方法 =====

開催日時： 2023年11月28日（火） 11：00～16：05

開催方法： ハイブリッド講演会 ・アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）  
・ZOOM EVENTSシステム

オンデマンド見逃し配信： 2024年1月～3月末に実施（予定）

### ===== 講演会の内容 =====

#### （第一部）

1. 主催者挨拶 11:00～11:05

2. 特別講演 11:05 ～ 12:00

演題 「究極の土を求めて 土壌と土木を結ぶ」

国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所

主任研究員 藤井一至

博士(農学)

講師略歴：1981年富山県生まれ。京都大学農学研究科博士課程修了。博士(農学)。2015年10月より現職。土を通して農業や生態系のしくみを研究、スコップ片手に世界各地、日本の津々浦々をフィールドに活動。著書に『土 地球最後のナゾ 100億人を養う土壌を求めて』(光文社)『大地の五億年 せめぎあう土と生き物たち』(山と溪谷社)など。

----- 休憩 (60分) 12:00 ～ 13:00 -----

(第二部)

3. 2022年度に研究助成を受けた研究成果から7件の発表 13:00 ~ 16:05

※ 発表順序不同

- 1) 中部大学 工学部 杉井 俊夫  
「地盤粒状材料の間隙径分布は新たな土質力学の扉を開けることができるか」
- 2) 北見工業大学 工学部 森田 慎一  
「加水飽和泥(土)の非ニュートン粘性評価による流動加水降伏限界に関する基礎的研究」
- 3) 近畿大学 理工学部 河井 克之  
「統合物理探査による土壌塩類動態評価」
- 4) 早稲田大学理工学術院 創造理工学部 小峯 秀雄  
「燃料デブリ中間保管施設に活用する土質系材料・超重泥水の熱特性評価」
- 5) 協同組合関西地盤環境センター 三好 功季  
「土の粒度試験（沈降分析）における浮ひよう読取の自動化への試み」
- 6) 県立広島大学 三苫 好治  
「ナノカルシウムによる複合汚染土壌の簡便・迅速処理」
- 7) 東京大学大学院 渡邊 健治  
「地盤の液状化に伴う地中構造物の浮上がり挙動に及ぼす細粒分含有量の影響」

===== 講演会の対象者 =====

土・土壌等土科学に興味がある方を広く募集いたします

===== 継続教育（CPD）プログラム =====

土木学会認定CPDプログラム（申請予定）

===== 募集定員（予定） =====

対面参加 50名  
Web参加 100名

===== 参加費 =====

無 料（参加登録後に参加証または参加URLを送付いたします。）

申し込み開始時期

2023年11月1日ごろより参加登録の申し込みの受付を開始します。

■ 問合せ先 公益財団法人 土科学センター財団  
事務局 担当 加島、瀧野  
〒135-0016 東京都江東区東陽4丁目1番13号  
tel: 03-6666-2410 fax: 03-6666-2415  
e-mail: kouen@geo-kagaku.or.jp  
ホームページURL <http://geo-kagaku.or.jp/>